

平成 27 年度 第 68 回 富山県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 戦評

2015 年 6 月 7 日 (日)		会場：富山県西部体育センター																
男子 試合No. 特 4		決 勝 戦																
勝ちチーム  <b>桜 井</b>	6 7	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>1 8</td><td>—</td><td>1 5</td></tr> <tr><td>9</td><td>—</td><td>1 5</td></tr> <tr><td>1 7</td><td>—</td><td>1 8</td></tr> <tr><td>2 3</td><td>—</td><td>1 5</td></tr> <tr><td>—</td><td></td><td></td></tr> </table>	1 8	—	1 5	9	—	1 5	1 7	—	1 8	2 3	—	1 5	—			6 3 負チーム  <b>高岡第一</b>
1 8	—	1 5																
9	—	1 5																
1 7	—	1 8																
2 3	—	1 5																
—																		
<b>戦 評</b>																		
<p>両チームともハーフのマンツーマン D F で試合が始まった。高岡第一は 2-3 ゾーン D F に切り変えるなどして応戦するが、ミドルシュートがなかなか決まらず苦しい展開になる。一方、桜井はミドルシュートが決まり始めるが、ともに突き放すことができず一進一退の攻防が続く。結局第 1 Q は 1 8-1 5 で桜井がリードして終了した。第 2 Q に入ると、高岡第一は、激しい D F が功を奏して徐々に点差を縮めてついに逆転する。両チームとも D F が頑張り共に得点できない時間帯が続いたが、結局 3 0-2 7 で高岡第一がリードして前半を終えた。第 3 Q に入っても、取ったら取り返すといった目まぐるしい攻防が続き、目が離せない展開になる。残り 5 分には高岡第一のテクニカルファールもあり、桜井が一気に同点に追いつく場面もあった。しかし高岡第一は 3 点シュートや速攻が決まり、少しずつ点差を広げていく。第 3 Q は 4 8-4 4 で高岡第一がリードして終了した。第 4 Q は桜井の 3-2 D F に対して高岡第一はマンツーマン D F で対抗する。しかし高岡第一はファールが重なり波に乗れず、3-2 ゾーン D F に切り替える。桜井はシュートが決まりだして残り 3 分には逆転に成功する。高岡第一は終盤にオールコートマンツーマンプレスで対抗するが、なかなか点差は縮まらない。試合終了間際にも互いに激しい攻め合いとなったが、結局 6 7-6 3 で桜井が逃げ切る形で試合は終了した。桜井は 18 年ぶりで 6 度目の優勝を飾った。</p>																		
記録者：加藤 雅彦		所 属：富山県高体連専門部																
主 審：濱住 知明		副 審：島田 育弘、竹田 雄介																